

きだこうへい市政報告 vol. 8 2020年春号

福山市議会議員 喜田紘平 第8回 市政報告

市議会議員就任から、第1期目もあと少しとなりました。皆さま方におかれましては、様々なご意見やご要望を日々頂きまして、ありがたいと同時に、まだまだ多くの課題を目の前に、気を引き締めてまいりたいと感じております。

さて、9月・12月の議会定例会・本会議での一般質問の機会をいただきました。教育課題・子育て課題を中心に、日々さまざまな行政課題を市長・教育長を始め、市職員と議論しています。

この度、私の市議会議員としての活動をまとめました『きだこうへい市政報告』第8号が出来上がりましたので、配信させていただきます。ぜひご一読いただければ幸いです。

今後とも引き続き、皆さまからのご指導ご鞭撻のほど、何卒宜しくお願ひ申し上げます。



喜田 紘平

38歳

連絡先 電話 080-2889-4125 ※次号からの郵送をご希望の方は、左記までご連絡下さい。 Fax 084-993-4034 喜田紘平 Official HP http://kidakohei.com mail kidakohei.fukuyama@gmail.com きだこうへい 検索

「誰かがやってくれるだろう」みんながそう思っていたら何も変わりません。「そう思っていた我々が動く」からこそ、変えていけると思っています。



講演会・セミナー活動



朝のお掃除隊活動



無料学習支援とこども食堂

子ども達の未来のために



朝の辻立ち

30年後、この福山市を担うのは、「今」の子ども達世代です。だからこそ、子ども達に優しい街をはぐくむ事が、福山市の将来をはぐくむ事だと、強く考えています。子ども達の未来の為に、ぜひ皆さんの声を、想いを、お聞かせ下さい。皆さまから、お子さまやお孫さんを想う気持ち、福山を想う気持ちをお伺いする事が、私の力になり、子ども達の為の活動を前に進め続ける原動力となっています。

10月 交通事故多発エリアの視察
住民の方からご要望をいただき新涯町の交差点へ。ガードレールやブロック塀といった生々しい事故の傷跡を拝見し、早期対応の必要性を強く感じました。

10月 高校生のための政治講座開催
福山の暮らしがどう政治や行政と関係しているのか?についての講座を開催。政治や行政に対して興味や関心を持つ事の大切さを感じてもらいたいとの想いで企画しました。

トピック① 『NHKからの密着取材』
「市議会議員って普段何しているのかよくわからないんだけど、一体どんなことしているの?」という市民の方々からのご質問にお答えをするという趣旨で、NHKからご指名をいただき、この度、私の活動に密着していただきました。
なかなか市民の方々には、仕事内容が見えにくい、伝わりにくいところも多い市議会議員の仕事。そういった状況の中で、市議会議員の仕事が少しでも市民の方々にご理解いただければ、市議会議員という存在をもっと身近に感じていただけることに貢献できたら、大変嬉しく、そして有り難いという想いで、この度取材をお受けしました。この度の放送で、市議会全体への市民の方々の理解促進が今後進んでいくことを心から願っています。

10月 新総合体育館の視察
青少年のスポーツ技術向上はもちろん、様々な世代の方々の健康増進や憩いの場として、また大規模大会の誘致など、多岐にわたる用途で活用していただけたらと願っています。

10月 人口増加策・移住定住策の視察
金沢市と福井市へ。全国的にこの市町も街の生き残りをかけて必死で戦っています。効果的で積極的な策を講じていかないといけないと感じました。

トピック② 「NHKからの密着取材」(続)
秘書は雇わず1人の活動
「辻立ち」
「すぐにこれは教育委員会に内容を検討してもらえようこれから協議させていただきます」
「だからこそ本当に1人でも多くいる人々にお会いして」

10月 「無料学習支援とこども食堂」
『全国48大学で育つ未来』という、大学生の人材育成に関する特集で、我々の福山はぐくみ研究会、第2代青年企画部部長の藤田さんが、取材を受け掲載されました。

10月 AI研究 第一人者のもとへ
東京大学大学院教授 松尾豊先生と。急速な少子高齢化社会に突入し、深刻な人手不足も続く中、まちづくりの観点からも、AIは必要不可欠な技術であると教わりました。

10月 行政研修の開催
保健部の方々、こども発達支援センターの在り方、これからの発達障害の子どもたちへの支援の在り方、システム化・仕組み作りについて、議論させていただきました。

11月 発達障害等の講演会の講師
発達障害など支援を必要としている子どもたちのための療育福祉機関主催の、講演会の講師としてのご依頼を頂きました。私のライフワークとして続けてまいります。

トピック③ 「歩きたばこ」条例が進みます
私が議会で提案をした歩きたばこ禁止条例。制定に向け、いよいよ本格的に動き出しました。本件に対して、様々な想いの声をお聞きしていますが、子ども達を守る為に、私は必要な条例だと信じています。
2020年1月22日 中国新聞

トピック④ 念願の「スクール弁護士」制度
3年前、初めて福山市議会本会議の場で教育委員会へ早期の導入を訴えたこの制度。明らかに理不尽な要求をする保護者に対し、現場の教職員が弁護士にすぐに相談や依頼ができ、今以上に教職員が子どもたちにしっかりと向き合える時間を確保する為のもの。それがひいては子ども達の為になると信じています。
2019年9月24日 中国新聞